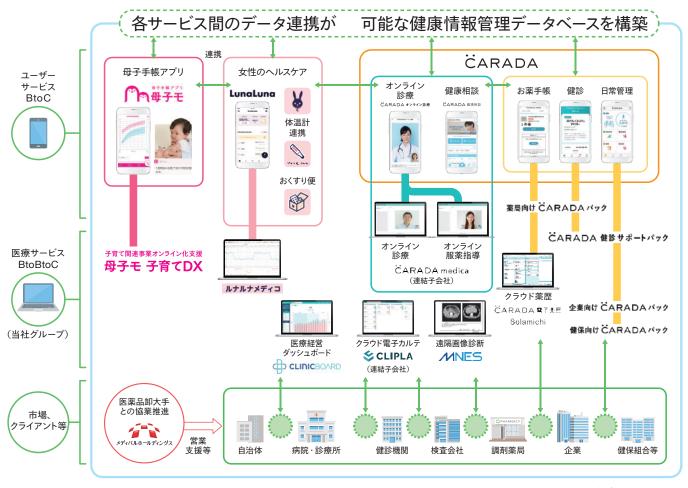


### ヘルスケアサービス全体像



- ※ 画像は一部開発中のものであり実際のものと異なる場合があります。
- ※ 当社グループが提供するサービスは、医療現場へのサポートサービスを 一部含んでいますが、医療行為を行うものではありません。

ii

### トップメッセージ

ヘルスケア事業の通期黒字化、 学校DX事業のさらなる売上成長を 実現させます。

代表取締役社長

前多俊宏



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼 申し上げます。

当社グループは、中長期的な企業価値の向上を図るべく、 今後の業績拡大が期待できるヘルスケア事業および学校 DX事業に積極的に取り組んでいます。両事業の売上高成 長により、持続的な収益拡大を図ってまいります。

#### 2023年9月期業績

当期において、ヘルスケア事業では、クラウド薬歴の導入薬局数、子育てDXの導入自治体数を拡大させたことにより、売上拡大とともに赤字が大幅に縮小しました。学校DX事業では、新学期(4月)のタイミングで導入学校数が急拡大したことにより、売上拡大とともに赤字が縮小しました。

以上のことにより、当期の連結業績は、前期比で売上高 は横ばい、営業利益は減益、当期純利益は大幅増益となり ました。

### 今後の取り組みと中期収益イメージ

次期においても、当社グループ全体としてコンテンツ事業で利益を確保し、ヘルスケア事業、学校DX事業の売上拡大を目指してまいります。

ヘルスケア事業では、さらなる売上成長を目指し、通期 黒字化を実現させます。具体的には、クラウド薬歴事業の さらなる拡大に取り組むとともに、子育てDXのプラット フォーム戦略を推進していきます。

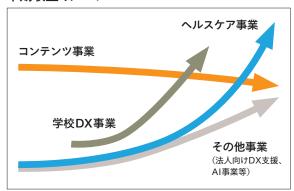
学校DX事業においても、さらなる売上成長を目指し、大幅赤字縮小を実現させます。

# コンテンツ事業では、セキュリティ関連アプリ、およびオリジナルコミック事業の成長を通じて、利益を確保します。

先行投資は当面続きますが、学校DX事業が最も早く事業成長が見込め、その後にヘルスケア事業が持続的に成長していくと考えています。

中長期的には、ヘルスケア事業が利益成長の牽引役となると考えており、順調に拡大しているクラウド薬歴と子育てDXに注力しつつ、各サービスのストック収益の拡大を通じて、中期的な利益成長の実現を目指していきます。

#### 中期収益イメージ



なお、期末配当金については、安定配当の観点から当初予想どおりの1株あたり8円とさせていただきました。

株主の皆さまには、引き続き変わらぬご支援を賜ります よう、よろしくお願い申し上げます。

### 2023年9月期 通期連結業績

#### 売上高:微増収、営業利益:減益

当社グループは、中長期的な企業価値の向上を図るべく、 今後の業績拡大が期待できるヘルスケア事業および学校 DX事業に積極的に取り組んでいます。

連結業績における売上高は267億98百万円(前期比 1.2%増)となり、売上総利益は売上原価の増加により183 億73百万円(同1.7%減)となりました。

営業利益については、広告宣伝費の増加を主因とする 販売費及び一般管理費の増加により、2億98百万円(同 65.7%減)となりました。

経常利益については、持分法による投資利益1億2百万円(前年同期は持分法による投資損失4億57百万円の計上)等の要因により、4億58百万円(同5.7%減)となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益については、特別利益が還付消費税等や持分変動利益により前期に比べて大幅に増加するとともに、特別損失が前期に比べて大幅に減少したこと等により、7億53百万円(前期は9億30百万円の損失)となりました。

#### 連結業績

	2023年9月期	2022年9月期	前期比
売上高	267億98百万円	264億79百万円	1.2%増
営業利益	2億98百万円	8億70百万円	65.7%減
経常利益	4億58百万円	4億85百万円	5.7%減
親会社株主に 帰属する 当期純利益	7億53百万円	△9億30百万円	_

### 2024年9月期 通期連結業績予想

### コンテンツ事業で利益確保、ヘルスケア事業、 学校DX事業でさらなる売上成長

今後の業績拡大の牽引役として期待できるヘルスケア 事業のさらなる売上拡大および黒字化に注力するとともに、 コンテンツ事業ではセキュリティ関連アプリ『AdGuard』 の有料会員数拡大やオリジナルコミック事業の拡大に取り 組んでいきます。

また、当社子会社のモチベーションワークス株式会社に て積極展開する学校DX事業の拡大にも注力していきます。 同社が提供するクラウド型校務支援システム『BLEND』 に対する受注の引き合いが強く、2024年4月からの導入 学校数の拡大に向けて取り組んでまいります。

#### 2024年9月期 通期連結業績予想

	2024年9月期 (予想)	2023年9月期 (実績)	前期比
売上高	270億円	267億98百万円	0.8%増
営業利益	10億円	2億98百万円	235.1%増
経常利益	10億円	4億 58 百万円	118.1%増
親会社株主に 帰属する 当期純利益	4億円	7億53百万円	46.9%減

### 2024年9月期の取り組み

#### 2024年9月期 基本方針

#### さらなる売上成長

1 ヘルスケア事業

- クラウド薬歴事業のさらなる拡大
- 子育てDX『母子モ』の プラットフォーム戦略推進

2 学校DX事業

#### さらなる売上成長

• 導入学校数拡大

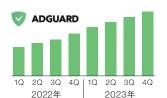
#### 利益確保

- 3 コンテンツ事業 オリジナルコミック事業成長
  - セキュリティ関連アプリ成長

### コンテンツ事業

コンテンツ事業では、携帯ショップ経由の新規入会者数が低調 に推移する中、需要の高いセキュリティ関連アプリ『AdGuard』 の新規入会が好調であること、また、コミック配信事業者向け オリジナルコミック作品における月間提供数の伸長を通じて、同 事業全体の利益確保を図っていきます。

#### セキュリティ関連アプリ有料会員数 オリジナルコミック売上高





### ヘルスケア事業

ヘルスケア事業では、調剤 薬局での導入意欲が高まって いる「クラウド薬歴」の導入 店舗数の拡大を図るべく、ま た自治体向けに母子手帳アプ リ等の子育て関連ソリュー ションの積極拡販を行うべく、 協業先の株式会社メディパル ホールディングスとの連携を 行っています。今後、売上高 の伸長により営業赤字は縮小 傾向を見込んでいます。





### 学校DX事業

学校DX事業では、連結子会社のモチベーションワークス株 式会社が学校法人向けに開発・提供しているクラウド型校務支 援システム『BLEND』の導入学校数が好調に推移しています。 今後、導入学校数を伸ばすことを诵じて、売上高の拡大、営 業赤字の縮小を計画しています。

# 生徒と教師をつなぐ クラウド型校務支援システム BLEND





### LunaLuna

女性向けヘルスケアサービス『ルナルナ』 累計ダウンロード 2.000万突破!(※1) サブスクリプションモデルの おくすり便も好調

日本における低用量ピルの利用量が増加するなか、 『ルナルナ』では、オンライン診療後に低用量ピルを毎 月配送するサブスクリプションモデルの事業が順調に 推移しています。

フェムテックへの関心や女性の健康ニーズが高まる なか、20年以上にわたる女性向けヘルスケアサービス 領域での知見を活かし、さらなるサービス領域の拡大 および機能拡充を通じて、社会全体で寄り添い合える 環境づくりを目指していきます。

※1 2023年10月末

### LunaLuna

オフィス

連結子会社の株式会社LIFEMが提供する、法人向け フェムテック(※2)サービス『ルナルナ オフィス』の導入 社企業数も順調に推移しています。

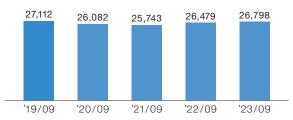
「女性のカラダ知識セミナー」や医療機関と連携した オンライン診療サービスを活用し、婦人科受診、低用 量ピルの服薬支援などを行い、働く女性の健康課題の 改善に向けたサポートを行っています。

※2 フェムテック: 女性(Female)と技術(Technology)を組合わせ た造語。女性が抱える健康課題をテクノロジーの力で解決するもの。

## 決算データ

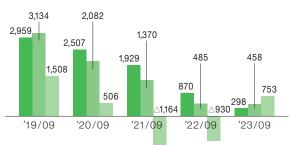
(単位:百万円)

#### 売上高



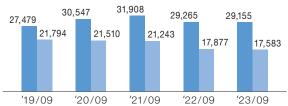
#### 営業利益、経営利益、 親会社株主に帰属する当期純利益

■:営業利益 ■:経常利益 ■:親会社株主に帰属する当期純利益



#### 総資産、純資産

#### ■:総資産 :純資産



### 株主環元

#### 基本方針

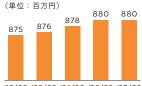
当社は、企業価値の創造と拡大を通じた時価総額の向上 とともに、利益配分を継続的に実施していくことを重要課 題として位置付けています。利益配分にあたっては、「中長 期的な売上高・利益の持続的成長と株主への利益還元の調 和 | という資本政策の基本方針、そして積極的な事業展開 に備えるための内部留保を勘案し、総還元性向(※)として 中期的35%を目安に株主還元を行っています。

※ 総還元性向=(配当金総額+自己株式取得総額)÷親会社株主に帰属 する当期純利益×100

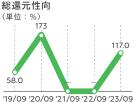
#### 1株当たり配当金

	中間	期末	年間
当期	8円	8円	16円
次期(予想)	8円	8円	16円

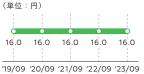
### 配当金総額



'19/09 '20/09 '21/09 '22/09 '23/09



#### 1株当たり配当金



## 決算のポイント

#### 連結貸借対照表

(単位:百万円)

		(+ m · n)))
	2023年9月末	2022年9月末
資産の部		
流動資産 1	18,940	18,778
 現金及び預金	13,720	12,097
受取手形及び売掛金 及び契約資産	4,197	4,294
その他の流動資産	1,056	2,420
貸倒引当金	△33	△34
固定資産 2	10,215	10,487
有形固定資産	213	193
無形固定資産	2,856	3,790
うちソフトウエア	1,894	2,058
投資その他の資産	7,145	6,503
うち投資有価証券	4,081	3,675
資産合計	29,155	29,265
負債の部		
流動負債 3	7,330	6,386
買掛金	1,023	1,068
1年内返済予定の 長期借入金	747	751
未払金	1,279	1,221
未払法人税等	637	19
契約負債	2,567	2,356
役員賞与引当金	28	30
その他の流動負債	1,045	938
固定負債 4	4,240	5,001
長期借入金	2,431	3,178
退職給付に係る負債	1,786	1,816
その他の固定負債	23	7
負債合計	11,571	11,387

(単位:百万円)

		(+0.001)
	2023年9月末	2022年9月末
純資産の部 5		
株主資本	13,631	13,954
資本金	5,232	5,218
資本剰余金	6,485	6,768
利益剰余金	5,143	5,224
自己株式	△3,230	△3,257
その他の包括利益累計額	322	111
新株予約権	59	110
非支配株主持分	3,570	3,701
純資産合計	17,583	17,877
負債純資産合計	29,155	29,265

#### 連結貸借対照表のポイント

#### 1 流動資産

未収消費税等が減少しましたが、現金及び預金の増加を主因に1億61 百万円増加しました。

#### 2 固定資産

投資有価証券が増加した一方、のれん、顧客関連資産の減少を主因に 2億72百万円減少しました。

#### 3 流動負債

未払法人税等および未払消費税等が増加したことを主因に9億44百万円増加しました。

#### 4 固定負債

主に長期借入金が減少したことにより7億60百万円減少しました。

#### 5 純資産

親会社株主に帰属する当期純利益として7億53百万円を計上する一方、配当金の支払い等により2億93百万円減少しました。

#### 連結損益計算書

(単位:百万円)

	2023年 9月期	2022年 9月期
売上高	26,798	26,479
売上原価	8,425	7,787
売上総利益	18,373	18,691
販売費及び一般管理費	18,074	17,820
営業利益	298	870
営業外収益	208	147
営業外費用	48	532
経常利益	458	485
特別利益	1,182	142
特別損失	442	933
税金等調整前当期純利益 (△は損失)	1,198	△304
法人税、住民税及び事業税	947	718
法人税等調整額	△316	40
非支配株主に帰属する当期純損失	△185	△133
親会社株主に帰属する 当期純利益 (△は損失)	753	△930

#### 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	(+1:	7 . 11/2/11/
	2023年 9月期	2022年 9月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,764	△1,393
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,349	△2,460
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,784	343
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	68
現金及び現金同等物の増減額	1,634	△3,442
現金及び現金同等物の期首残高	12,097	15,540
現金及び現金同等物の期末残高	13,720	12,097

#### セグメント別売上高・営業利益

(単位:百万円) 左:売上高 右:営業利益





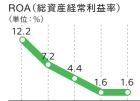
ヘルスケア事業





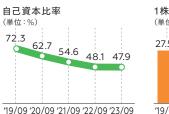


#### その他の経営指標





′19/09 ′20/09 ′21/09 ′22/09 ′23/09





### エムティーアイのサステナビリティ ~より良い未来社会の実現のために~

エムティーアイのビジョン「世の中を、一歩先へ。」が目指す世界は、SDGsの考えと同じ方向性です。当社グループでは、さまざまな分野・業界においてより多くの個人のお客様や法人のお客様にITサービスをお届けすることを通じて、持続可能でよりよい未来社会の実現を目指しています。

関連するSDGs























ヘルスケアサービス

を通じた健康で豊かな 社会への貢献

2 L働キ

多様性と働きがい、 公平・公正を重視した 組織づくりの推進



3 テクノロジー を活用した 地域課題の解決





#### MORE

当社コーポレートサイト サステナビリティページにて 当社の取り組みを紹介しています。

https://www.mti.co.jp/?page\_id=30060

#### CORPORATE PROFILE

### 会社情報/株式情報

2023年9月30日現在

#### 会社概要

商号	株式会社エムティーアイ
設立	1996年8月12日
資本金	5,232百万円
本社所在地	〒163-1435 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティタワー 35F
従業員数	1,202名(連結)
URL	https://ir.mti.co.jp/

#### グループ会社

#### 「連結子会社]

MTI TECHNOLOGY Co.,Ltd.、(株)エムティーアイ・コンサルティング、 (株)エムティーアイ・ヘルスケア・ホールディングス、(株)ルナルナメディコ、 (株)イーグル、(株)メディアーノ、(株)ビデオマーケット、(株)クリプラ、 モチベーションワークス(株)、母子モ(株)、(株)カラダメディカ、 (株)ソラミチシステム、Automagi(株)、(株)ファルモ、(株)LIFEM

#### [持分法適用関連会社]

(株)昭文社ホールディングス、(株)Authlete、(株)ポケット・クエリーズ

大株主	持株数(株)	議決権比率
前多 俊宏	11,875,700	21.84%
株式会社ケイ・エム・シー	10,096,000	18.57%
株式会社エムティーアイ	6,206,734	
株式会社 UH Partners 2	5,358,800	9.85%
株式会社エスアイエル	4,142,500	7.62%
株式会社 UH Partners 3	4,127,000	7.59%
光通信株式会社	4,062,200	7.47%
株式会社メディパルホールディングス	3,150,000	5.79%
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	1,554,700	2.86%
株式会社デジマース	1,000,000	1.84%

### 株式状況

2023年9月30日現在

#### 株式状況

発行可能株式総数	179,040,000 株
発行済株式総数	61,264,600 株
株主総数	3,705 名

#### 役員(2023年12月23日現在)

代表取締役社長	前多 俊宏
取締役副社長	泉 博史
専務取締役	松本 博
常務取締役	石川 幸一
取締役	周 牧之(※)
取締役	山本 晶(※)
取締役	土屋 了介(※)

取締役	藤田 聰(※)
取締役	横山 禎徳(※)
取締役	和田 英明
常勤監査役	丹羽 康彦(※)
監査役	笠原 智恵(※)
監査役	安田 成喜(※)
監査役	奥田 高子(※)

※ は独立役員

#### 株式分布状況



※単位:単元



所有株数別 分布状況 (持株比率)

#### MEMO

### 株主メモ

事業年度	10月1日~翌年9月30日
期末配当金受領株主確定日	9月30日
中間配当金受領株主確定日	3月31日
定時株主総会	12月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先	〒183-0044 東京都府中市日鋼町 1-1 TEL 0120-232-711
同郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東証プライム市場(証券コード:9438)
公告方法	電子公告により行う URL https://ir.mti.co.jp/stocks/ public_notice/ (ただし、電子公告によることができない事故、 その他のやむを得ない事由が生じた時には、 日本経済新聞に公告します。)

#### 株式に関するお手続きについて

- 1 株主さまの住所変更、配当金の振込みのご指定、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三 菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口 座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、 三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 3 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

また、各種お手続き用紙のご請求につきましては、インターネットによるダウンロード(https://www.tr.mufg.jp/daikou/)、 または証券代行部 テレホンセンター(0120 -232 -711 (通話料無料)) をご利用ください。

※本誌には当社の将来に関連する記述があります。この前提および将来予測の記述には、 経営を取り巻く環境の変化などによる一定のリスクと不確定要素が含まれていること にご留意ください。